


■開催概要

- シリーズ名称 : 2026鈴鹿サンデーロードレース第2戦
- 主催 : ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット
- 会場 : 鈴鹿サーキット フルコース (5.821km)
- 参加台数 : 総参加台数 / 222台
 - CBR250R Dream Cup 30台
 - CBR250RR Dream Cup 32台
 - インターJP-SPORT 6台
 - ナショナルJP-SPORT 19台
 - インターJ-GP3 7台 (内、HRC NSF250R Challenge 1台)
 - ナショナルJ-GP3 9台 (内、HRC NSF250R Challenge 4台)
 - インターJSB1000 14台
 - ナショナルST600 42台
 - インターST1000 20台
 - インターST600 17台
 - ナショナルST1000 26台
- 開催日 : 2026年6月6日(土)・7日(日)
- 天候 / 路面 : 6月6日(土) / 晴れ・ドライ、7日(日) / 雨・ウェット

★次回レース予定

- シリーズ名称 : 2026鈴鹿サンデーロードレース第2戦
- 開催日 : 2026年8月1日(土)・2日(日)
- 会場 : 鈴鹿サーキット フルコース (5.821km)
- 開催クラス : インターJSB1000、インター / ナショナルST1000・J-GP3・ST600・JP-SPORT、CBR250R/CBR250RR Dream Cup



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>
2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式Webサイト専用ページにてご覧いただけます。



★レース写真は、バトルファクトリー様のwebサイトにてご購入いただけます。
<https://www.battle.co.jp/>



2026“コカ・コーラ”鈴鹿8時間耐久ロードレースのテストを兼ねて今回のインターJSB1000やインターST1000に参戦したチームもあった

Series Sponsors



ビギナーから全日本経験者までが一堂に会する鈴鹿サンデーロードレース、第2戦も随所で熱く激しいバトルが展開された!

全日本ロードレース選手権へとつながる競技志向の強い2輪レースシリーズ、それが鈴鹿サンデーロードレースだ。その2026年シーズンは4月25日(土)・26日(日)に開幕し、梅雨入り前後の時期である6月6日(土)・7日(日)に第2戦が開催された。今回も開幕戦同様、全カテゴリーの公式予選とCBR250R Dream CupおよびCBR250RR Dream Cupの決勝レースが初日の土曜日に行われ、翌日曜日にその2カテゴリー以外の決勝レースが行われた。

まず6日(土)のCBR250R Dream CupおよびCBR250RR Dream Cupのレースはワンメイクレースらしく、ファイナルラップまで数台のパックが数珠つなぎ状態のバトルを披露し、最後の最後まで誰がどの順位になるのかわからないという手に汗握る展開となった。また、7日(日)のインター／ナショナルJP-SPORT、インター／ナショナルJ-GP3でも小排気量・軽量級カテゴリーならではの接戦が展開された。

さらに、国内外のリッタースーパースポーツによって争われるインターJSB1000やインターST1000には2026“コカ・コーラ”鈴鹿8時間耐久ロードレース第47回大会への参戦を表明しているライダー・チームもエントリー。鈴鹿8耐の決勝レースが開催される7月5日(日)を控え、その直前のテストを兼ねて参加していたようだ。また、今回の第2戦では、全カテゴリーのポールシッターが開幕戦と同一という珍しいことが起こった。これには2025年の東コース改修に続き、今シーズンのシーズンインを目前に西コースエリアも路面張り替え工事が行われ、路面のグリップ力が向上したことが関係しているようだ。

次回第3戦は鈴鹿8耐後の8月1日(土)・2日(日)に開催される。一年で一番暑い時期に行われることに加え、シーズンが折り返しを迎える1戦でもあるため、天候以上に熱い2日間になるはずだ。その第3戦にも是非ご注目いただきたい。



毎戦多くの台数を集めるナショナルST600は今回も43台が参戦。ほぼフルグリッド状態で行われた決勝レースは抜きつ抜かれつの展開となった

Series Sponsors



■CBR250R Dream Cup

今大会初の公式セッションとなったこのカテゴリーの公式予選。鎌苅絢音が開幕戦に続いてトップタイムをマークし、ポールポジションを獲得した。決勝レースではその鎌苅と2番グリッドスタートの澤琥士郎が横並びの状態でも1コーナーへ。澤、鎌苅のオーダーとなるが、S字コーナーですぐに鎌苅がトップに。3番グリッドスタートの中沢寿寛がオープニングラップのヘアピン進入で澤をパス。中沢、澤、林規夫らがバトルを続ける間に鎌苅が頭ひとつ抜け出すことに成功する。その若干後方では中沢も一時的に単独2番手に。しかし、澤が再び中沢に接近。その2台に林、江嶋紗鷲、入江高伸らを加えた7台が2番手グループを形成する。鎌苅は自己ベストを更新しながら2番手以降を引き離し続け、最終的に12秒710ものアドバンテージを築いて見事ポールtoウィン。澤が混戦の2位争いを制する結果となった。



CBR250R Dream Cupの決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



CBR250R Dream Cup表彰式(優勝:鎌苅絢音、2位:澤琥士郎、3位:入江高伸)

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第2戦

レースレポート(1)



CBR250R Dream Cup 決勝 レース

2026 / 6 / 6 16:40



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No.20

Weather : Cloudy

Track : Dry

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	12	鎌苅 絢音	ホンダドリーム羽曳野 with PENSKE	Honda/	DL	8	21'39.742		2'42.290
2	21	澤 琥士郎	AK1TECH	Honda/	DL	8	21'52.452	12.710	2'42.997
3	88	入江 高伸	TEAM T-TECH	Honda/	DL	8	21'52.950	13.208	2'42.975
4	74	林 規夫	チームクラッシュ&テーラーサイン	Honda/	DL	8	21'53.360	13.618	2'42.970
5	15	池田 伶人	川村建築+三田歯科医院	Honda/	DL	8	21'53.372	13.630	2'42.674
6	89	石川 功真	BIKE・KOZOレーシング	Honda/	DL	8	21'53.503	13.761	2'42.693
7	9	江嶋 紗鷲	川村建築+三田歯科医院	Honda/	DL	8	21'53.615	13.873	2'42.766
8	1	中沢 寿寛	i-FACTORY&M GARAGE	Honda/	DL	8	21'54.009	14.267	2'42.880
9	73	寺田 愛基	AK1TECH	Honda/	DL	8	21'56.863	17.121	2'43.569
10	24	山根 顕	Team AKI Racing +OH!3R	Honda/	DL	8	21'56.907	17.165	2'43.932
11	3	泉 宏明	RS沢村+OH!3R	Honda/	DL	8	22'09.538	29.796	2'44.070
12	27	桑山 絵美	ハウダーハブ&オールオート&keizy38	Honda/	DL	8	22'09.661	29.919	2'44.680
13	69	石田 章裕	HondaDream羽曳野 スタッフ募集中 with PENSKE	Honda/	DL	8	22'09.694	29.952	2'44.887
14	55	後藤田 潤	TEAM T-TECH+A's DENTAL CLINIC	Honda/	DL	8	22'09.849	30.107	2'45.157
15	99	大西 陸	ADF+SGB+乱乱+J.COMPE.	Honda/	DL	8	22'09.938	30.196	2'45.725
16	81	青山 潤	TEAM T-TECH +青山放電	Honda/	DL	8	22'09.994	30.252	2'45.614
*1	17	芦田 萌依	AK1TECH	Honda/	DL	8	22'24.113	44.371	2'42.367
*2	18	29	秀崎 隆	MRプロジェクト&DOGHOUSE&29works	Honda/	DL	22'29.244	49.502	2'43.969
19	10	長 克三	MADDESTオレンジの会	Honda/	DL	8	22'29.926	50.184	2'46.670
20	76	岡本 倫治	TYエステート with MRプロジェクト	Honda/	DL	8	22'30.010	50.268	2'46.278
21	95	中村 和悦	YTR	Honda/	DL	8	22'30.130	50.388	2'46.933
22	47	滝 かおる	かおるフレンズ & speedHeart	Honda/	DL	8	22'42.801	1'03.059	2'48.537
23	93	湯浅 崇史	植木屋革命QG &Mカレッジ	Honda/	DL	8	22'43.365	1'03.623	2'48.819
24	20	丸川 広夢	ADF+乱乱+滋賀ロジ	Honda/	DL	8	22'56.394	1'16.652	2'49.961
25	58	小林 美穂	CLUBトヨタEJ & 速心	Honda/	DL	8	22'56.518	1'16.776	2'50.487
26	25	新堂 涼	Team HIRO	Honda/	DL	8	22'58.156	1'18.414	2'50.510
27	6	塚越 康生	Club BATTLE	Honda/	DL	8	23'19.776	1'40.034	2'53.334
28	2	沢村 恵	RS沢村+OH!3R	Honda/	DL	8	23'22.340	1'42.598	2'53.775
*3	29	38	大見 久	Team Big-wonder+三和冷熱	Honda/	DL	23'26.484	1'46.742	2'50.771
30	56	松尾 和彦	RT BLACKZONE MOTOMATZ	Honda/	DL	8	23'49.420	2'09.678	2'57.631

***** 以上完走 (規定周回数 6Laps) *****

Fastest Lap

2'42.290 (4 / 8) 129.124 km/h 12 鎌苅 絢音 / ホンダドリーム羽曳野 with PENSKE

Start Time :15:16'12 Finish Time :15:37'51

Entry :30 Start :30 Finish :30

- *1 No.59は、競技結果に30秒加算 MFJ国内競技規則 付則4 18-4(スタート方法)
- *2 No.29は、ライトスルーペナルティ MFJ国内競技規則 付則4 18-4-10-1(ジャンプスタート)
- *3 No.38は、競技結果に30秒加算 MFJ国内競技規則 付則4 18-4-6(スタート方法)

GET-HOT賞、XPD賞は1位から3位が対象。
 ジュベット賞は1位から6位が対象。
 ヒットエアア賞 No.21
 バトルファクトリー賞 No.12



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■CBR250RR Dream Cup

公式予選では開幕戦ウィナーの藤田悠希がまずタイミングボードのトップに。前回の予選でコースレコードを更新したその藤田が2分31秒570までタイムアップし、レコードをさらに更新した。決勝レースのスタートは混戦となったものの藤田がトップに。デグナーカーブ2つ目で3番グリッドスタートの福井宏至が2番手に浮上する。藤田はオープニングラップから早くも後続を引き離すことに成功。福井と2番グリッドスタートの筒井伸が2番手グループを形成し、周回ごとに順位を入れ替えるバトルを披露する。その背後に7番グリッドスタートの松本朋也が続く。次第に筒井、福井は単独2番手、単独3番手に。4番手以降もバラけ始める。後続に10秒235ものアドバンテージを築いてファイナルラップへと突入した藤田が今回もポールトゥウィン。開幕2連勝を飾った。2位は筒井。福井が3位に入賞した。



CBR250RR Dream Cup決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



CBR250RR Dream Cup表彰式 (優勝:藤田悠希、2位:筒井伸、3位:福井宏至)

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第2戦

レースレポート(2)



CBR250RR Dream Cup 決勝 レース

2026 / 6 / 6 17:25



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No.22

Weather : Cloudy

Track : Dry

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	21	藤田 悠希	T-TECH	Honda/	DL	8	20'28.498		2'32.610
2	77	筒井 伸	RLUNZ usuki R&D MASK	Honda/	DL	8	20'37.557	9.059	2'33.472
3	25	福井 宏至	YTR+J.COMPE	Honda/	DL	8	20'43.900	15.402	2'34.690
4	95	瀬古 直樹	TOS-R	Honda/	DL	8	20'46.646	18.148	2'34.580
5	13	宗石 忠久	O宗&WING13	Honda/	DL	8	20'46.832	18.334	2'34.195
6	28	松本 朋也	AURA SPORTS	Honda/	DL	8	20'47.459	18.961	2'35.015
7	39	羽山 成親	プロアームの会&Dカレッジ	Honda/	DL	8	20'55.249	26.751	2'35.125
8	54	田中 渉	TEAM TECHNICA	Honda/	DL	8	21'00.831	32.333	2'35.573
9	22	金子 美寿々	GALS RACING+SAMURAI+FREEDOM	Honda/	DL	8	21'02.154	33.656	2'36.044
10	84	林 宗則	GESUNDHEIT Racing	Honda/	DL	8	21'02.254	33.756	2'36.340
11	91	市岡 洋一郎	classe moto team	Honda/	DL	8	21'02.293	33.795	2'36.624
12	23	河野 弘樹	Club BATTLE	Honda/	DL	8	21'03.121	34.623	2'36.511
13	5	河邊 宏希	S・Planning(株)+大岩工務店+KPG	Honda/	DL	8	21'04.130	35.632	2'36.788
14	83	大塚 泰治	TEAMアルファス+YTR	Honda/	DL	8	21'21.487	52.989	2'39.066
15	66	那須 淳未	FB 愛 T-works RCのりもの	Honda/	DL	8	21'23.943	55.445	2'39.119
16	82	団 和仁	BANNER RACING	Honda/	DL	8	21'24.244	55.746	2'38.891
17	19	中島 優多	YTR+J.COMPE+BetonTech	Honda/	DL	8	21'25.954	57.456	2'39.440
18	96	畔柳 章	CLUBモトラホ EJ&速心	Honda/	DL	8	21'26.086	57.588	2'39.696
19	67	舟川 正基	Club BATTLE	Honda/	DL	8	21'45.249	1'16.751	2'40.975
20	27	神谷 剛生	T&T GAREGE + YTR	Honda/	DL	8	21'46.053	1'17.555	2'41.800
21	34	高木 淳	Takeish Technical Racing	Honda/	DL	8	21'46.339	1'17.841	2'41.393
22	43	藤田 徹	CLUBモトラホ EJ&速心	Honda/	DL	8	21'46.764	1'18.266	2'41.696
23	72	小島 勇	SpeedShop WingStone&Vesrah	Honda/	DL	8	21'47.187	1'18.689	2'41.445
24	1	栗林 耕史	CLUBモトラホ EJ&速心	Honda/	DL	8	22'14.974	1'46.476	2'45.420
25	10	上田 勝明	Takahon Racing+OH!3R	Honda/	DL	8	22'15.001	1'46.503	2'45.785
26	12	瀬辺 毅	CLUBモトラホ EJ&速心	Honda/	DL	8	22'15.913	1'47.415	2'45.278
27	68	大浦 兼嗣	M's money おいしいよ白チュー 岩レ-	Honda/	DL	8	22'15.945	1'47.447	2'45.913
28	4	金山 和弘	Team橋本組	Honda/	DL	8	22'39.873	2'11.375	2'47.092
29	35	田辺 学	モトクラッシュ&シンセツレーシング&モトキッス	Honda/	DL	8	22'47.926	2'19.428	2'49.458
30	38	大久保 郁子	MCレーシング&8810R	Honda/	DL	7	20'41.071	1Lap	2'54.469
***** 以上チェッカー *****									
31	17	辻本 範行	NANKAI & PLUS MOTO	Honda/	DL	6	16'51.401	2Laps	2'36.961
***** 以上完走 (規定周回数 6Laps) *****									
98		黒川 和基	D-nut's	Honda/	DL	1	2'37.832	7Laps	5Laps

Fastest Lap

2'32.610 (3 / 8) 137.315 km/h 21 藤田 悠希 / T-TECH

Start Time :16:15'57 Finish Time :16:36'25

Entry :32 Start :32 Finish :31

GET-HOT賞、XPD賞は1位から3位が対象。

ジュベット賞は1位から6位が対象。

ヒットエア賞 No.25

バトルファクトリー賞 No.24



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は
鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■インター／ナショナルJP-SPORT

公式予選では前回のポールシッター船田俊希がアタックを重ねるごとにタイムアップ。その船田が2戦連続でポールポジションを獲得することになった。決勝レースはスタート直前に雨が降り始めたため、WET宣言が出され、2周減算の6周での戦いに。船田がスタートで出遅れる。ホールショットを奪ったのは3番グリッドからスタートした鈴木悠大。それに2番グリッドスタートの市原一優、船田と続く。船田がS字コーナーで市原をパス。オープニングラップの2輪専用シケインまでに鈴木が頭ひとつ抜け出すことに成功する。船田も単独2番手に。そこから若干離れ、塚脇裕太、三浦雄一、中川空嶺の3台がテールtoノーズの状態が続く。トップを独走する鈴木が2周目のS字コーナーで転倒。これにより、船田が単独トップとなる。船田はその後も危なげない走りを披露し、そのままポールtoウィンを決めた。



インター／ナショナルJP-SPORT決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



(優勝:船田俊希、2位:三浦雄一、3位:中原美海)

Series Sponsors



■インター／ナショナルJP-SPORT



ナショナルJP-SPORT表彰式(優勝:中川空嶺、2位:南博之、3位:市原一優)



ナショナルJP-SPORT車両銘柄賞表彰式(Honda賞:南博之、Kawasaki賞:神吉龍成、YAMAHA賞:中川空嶺)

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第2戦

レースレポート(3)



インターナショナルJP-SPORT 決勝レース

2026/6/7 9:55



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No.24

Weather :Rain

Track :Wet

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Class	C.P.	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	25	INT	1	船田 俊希	YTR	Honda/CBR250RR	DL	6	16'03.953		2'39.592
2	36	INT	2	三浦 雄一	FAST with Nojima&IRCO.	Honda/CBR250RR	DL	6	16'08.042	4.089	2'40.605
3	11	NAT*	1	中川 空嶺	AURA SPORTS	YAMAHA/YZF-R3	DL	6	16'13.735	9.782	2'40.416
4	37	NAT	2	南 博之	Team みなみFamily	Honda/CBR250RR	DL	6	16'16.248	12.295	2'40.622
5	2	NAT	3	市原 一優	SDG N-PLAN Racing	Honda/CBR250RR	DL	6	16'19.695	15.742	2'42.006
6	81	INT	3	中原 美海	Racing Team OUTRUN	YAMAHA/YZF R3	DL	6	16'29.469	25.516	2'43.173
7	46	NAT	4	林 夢乃	チームゆめアリエC+D-nut's	Honda/CBR250RR	DL	6	16'31.768	27.815	2'42.560
8	8	NAT	5	大倉 拓夢	YTR+BetonTech	Honda/CBR250RR	DL	6	16'37.891	33.938	2'45.425
9	56	NAT	6	埜口 直希	N-PLAN Racing	Honda/CBR250RR	DL	6	16'37.929	33.976	2'44.751
10	78	NAT	7	栗田 学	立秋モーターSRC甲子園ファンファクトリー	YAMAHA/YZF-R3	DL	6	16'38.022	34.069	2'43.841
11	3	NAT	8	神山 保男	G3 Racing Project	Honda/CBR250RR	DL	6	16'41.214	37.261	2'44.680
12	50	NAT	9	神吉 龍成	Team能塚&B-SQUARE&かおるフレンズ	Kawasaki/ZX-25R	DL	6	16'47.100	43.147	2'46.618
13	31	NAT	10	田川 浩明	FAST CREOSERVICE WITH Nojima	Honda/CBR250RR	DL	6	16'47.607	43.654	2'46.450
14	62	NAT	11	高橋 瑠璃	磐田レーシングファミリー	YAMAHA/YZF-R3	DL	6	16'48.009	44.056	2'45.994
15	48	INT	4	小池 信一郎	山科KawasakiKENRACING	Kawasaki/ZX-25R	DL	6	16'53.446	49.493	2'46.684
16	38	NAT	12	岡田 正樹	MC Racing with 8810R	Honda/CBR250RR	DL	6	16'56.274	52.321	2'47.598
17	91	NAT	13	市岡 洋一郎	classe moto team	Honda/CBR250RR	DL	6	16'56.642	52.689	2'47.523
18	7	INT	5	隣 淳二	SUZUKA R&D	YAMAHA/YZF-R3	DL	6	16'56.814	52.861	2'46.269
19	73	NAT	14	福田 優弥	AK1TECH(アキテック)	Honda/CBR250RR	DL	6	17'14.134	1'10.181	17.320
20	5	NAT	15	玉井 雄拓	Racing team ZEST	Honda/CBR250RR	DL	6	17'36.988	1'33.035	22.854
21	76	NAT	16	滋野 敬宣	チームフライングトルフィンwith三東工業社	YAMAHA/YZF-R3	DL	6	18'00.640	1'56.687	23.652
22	44	NAT	17	松本 栄直	MC racing with 8810R	Honda/CBR250RR	DL	6	18'01.640	1'57.687	1.000
**** 以上完走 (規定周回数 4Laps) ****											
41	NAT			塚脇 椋太	Team KEITA	YAMAHA/YZF-R3	DL	3	8'05.293	3Laps	3Laps
16	INT			鈴木 悠大	kicks-sus.com	Honda/CBR250RR	DL	1	2'39.164	5Laps	2Laps
*1	29	NAT		張 鳴駿	AK1TECH	Honda/CBR250RR	DL		失格		

Fastest Lap

INT	2'39.592 (3 / 6)	131.307 km/h	25	船田 俊希 / YTR
NAT	2'40.416 (3 / 6)	130.633 km/h	11	中川 空嶺 / AURA SPORTS

Start Time :8:29'01 Finish Time :8:45'04

Entry :25 Start :25 Finish :22

*1 No.29は、ライドスルーヘルティ MFJ国内競技規則 付則4 18-4-10-1(ジャンプスタート)
No.29は、失格 上記ヘルティ不履行のため (鈴鹿サンデーロードレース特別規則第25条25-10)

降雨のため、赤旗とした(赤旗提示時刻: 08:09)
WET宣言により6周(2周減算)のレースとした(鈴鹿サンデーロードレース特別規則第4条4-3)

銘柄賞 (Class NAT): (ホンダ賞 No.37/ヤマハ賞 No.11/カワサキ賞 No.50)
GET-HOT賞、XPD賞は各クラス1位から3位が対象。
ジュベット賞は各クラス1位から6位が対象。



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は
鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■インター／ナショナルJ-GP3・HRC NSF250R Challenge

針尾大治郎が公式予選でトップタイムをマークし、2戦連続でポールポジションを獲得。WET宣言が出されたため、2周減算されて8周で争われた決勝レースでは3番グリッドスタートのJACKSON MACDONALDがホールショットを奪う。それに2番グリッドスタートの久原昂士が続く。オープニングラップのS字コーナーで針尾が一気にトップに。針尾はその後のデグナーカーブあたりまでに早くも2番手以降を引き離しにかかる。中山結互がそれに続く。その中山も単独2番手に。針尾、中山、金子寛のオーダーでオープニングラップを帰ってくる。中山が6周目の1コーナーで転倒。針尾は自身がマークしたファステストラップを周回ごとに更新しながら走行を続ける。その針尾がトップチェッカーを受けると同時にインターJ-GP3のウィナーに。ナショナルJ-GP3を制したのは総合2位でチェッカーを受けた久原だった。



インター／ナショナルJ-GP3決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



インターJ-GP3表彰式 (優勝:針尾大治郎、2位:金子寛、3位:吉田忠幸)

Series Sponsors



■インター/ナショナルJ-GP3・HRC NSF250R Challenge



ナショナルJ-GP3表彰式(優勝:久原昂士、2位:向田克章、3位:知識可穂)

インター/ナショナルJ-GP3(NSF250R) 決勝 レース

2026 / 6 / 7 10:40



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No.26

Weather :Rain

Track :Wet

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Class	C.P.	NSF	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	1	INT	1		針尾 大治郎	Raptor Velocity Racing	Honda/NSF250R	BS	8	21'17.055		2'37.912
2	54	NAT	1	1	久原 昂士	Team HRS	Honda/NSF250R	DL	8	21'29.779	12.724 12.724	2'39.267
3	39	INT	2		金子 寛	らいらく企画 with RG NIWA	Honda/NSF250R	BS	8	21'32.708	15.653 2.929	2'40.169
4	8	INT	3		吉田 忠幸	チーム吉田工建	Honda/NSF250R	BS	8	21'32.854	15.799 0.146	2'39.513
5	72	INT	4		岸田 慶一	FLEX Racing & ちーむとらお。	Honda/NSF250R	BS	8	21'41.563	24.508 8.709	2'39.899
6	69	NAT	2	2	向田 克章	BlackBikeDan	Honda/NSF250R	DL	8	21'53.098	36.043 11.535	2'41.775
7	87	NAT	3	3	知識 可穂	TN45 MIRAI Racing with Astemo	Honda/NSF250R	DL	8	21'53.108	36.053 0.010	2'42.851
8	36	INT	5		川瀬 啓一郎	チーム KOHSAKA	Honda/NSF250R	BS	8	21'55.823	38.768 2.715	2'43.095
9	3	NAT	4		大内田 未来	B~dash106 RS RAIJO	Honda/NSF250R	BS	8	22'00.559	43.504 4.736	2'42.681
10	2	INT	6		岩田 吉正	Team BATTLE	Honda/NSF250R	DL	8	22'14.791	57.736 14.232	2'44.331
11	10	NAT	5		田嶋 勇輝	Team BATTLE	Honda/NSF250R	DL	8	22'42.821	1'25.766 28.030	2'48.037
***** 以上チェッカー *****												
12	26	INT	7	4	J.MACDONALD JACKSON	MACDONALD Racing TTR	Honda/NSF250R	DL	6	16'19.654	2Laps 2Laps	2'41.174
***** 以上完走(規定周回数 6Laps) *****												
71	NAT	-			中山 結互	Team HRS	Honda/NSF250R	DL	5	13'38.414	3Laps 1Lap	2'41.132
89	NAT				栗本 志能武	オートスタジオスキル	Honda/NSF250R	PI	4	10'58.675	4Laps 1Lap	2'42.885
35	NAT				村上 正也	Team MURAKAMI with K&T	Honda/NSF250R	BS		スタート出来ず		
83	NAT				青沼 隆司	K&T with macwestern(株)青沼塗装工業	Honda/NSF250R	BS		スタート出来ず		



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■インターJSB1000

杉山優輝が公式予選で唯一の2分11秒台となる2分11秒075をマーク。開幕戦に続いてポールポジションを獲得した。決勝レースではその杉山がホールショットをゲット。杉山はオープニングラップから早くも後続を引き離しにかかる。しかし、スプーンカップの飛び込みで2番グリッドスタートの富江慧がトップに。その富江がオープニングラップの最終コーナーで転倒してしまう。杉山、福山京太、伊東歩樹、久野光博のオーダーでオープニングラップを終了するも、2周目に久野が転倒。3番手に浮上した荒川雅彦が2周目にファステストラップをマークする。荒川は3周目にさらにファステストを更新するとともに福山と杉山をパスしてトップに。荒川はそのまま独走状態となるが、5周目になると杉山が荒川の背後に接近。7周目のメインストレートでトップに立った杉山が開幕2連勝を飾る結果となった。



インターJSB1000決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



インターJSB1000表彰式(優勝:杉山優輝、2位:荒川雅彦、3位:宮腰武)

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第2戦

レースレポート(5)



インターJSB1000 決勝 レース

2026 / 6 / 7 12:05



SUZUKA CIRCUIT

Full Course 2-Wheels(5,821m)

正式結果表

No.28

Weather :Rain

Track :Wet

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	20	杉山 優輝	Team S 20	Honda/GBR1000RR-R	BS	8	20'11.389		2'28.341
2	3	荒川 雅彦	YSP 名古屋北 with Dainese Nagoya	YAMAHA/YZF-R1	BS	8	20'12.446	1.057	1.057
3	54	宮腰 武	磐田レーシングファミリー	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	20'21.183	9.794	8.737
4	78	伊東 歩樹	Honda Blue Helmets MSC	Honda/GBR1000RR-R	DL	8	20'25.513	14.124	4.330
5	61	片岡 誉	Team de"LIGHT	DUCATI/PANIGALE V4R	PI	8	20'27.232	15.843	1.719
6	64	福山 京太	TEAM FK Works Hiroko	YAMAHA/YZF-R1	BS	8	20'38.830	27.441	11.598
7	99	杉本 慎平	Team de"LIGHT	DUCATI/1199パニガーレス	BS	8	20'53.938	42.549	15.108
8	96	岡田 理紀	Honda双友会TochigiRacing	Honda/GBR1000RR-R	DL	8	20'55.345	43.956	1.407
9	35	今津 比呂志	プラスワン MCRT	Kawasaki/ZX-10R	DL	8	21'05.582	54.193	10.237
***** 以上完走 (規定周回数 6Laps) *****									
38		森本 誠一郎	Team38	Kawasaki/ZX-10R	DL	5	18'29.418	3Laps	2'51.042
26		久野 光博	Verity&fenicewithKIRINJISHI	YAMAHA/YZF-R1	BS	2	25'34.191	6Laps	
28		富江 慧	Honda Blue Helmets MSC	Honda/GBR1000RR-R	DL	0			
57		平城 彰雄	ファンファクトリーとCSスタンス&立秋M&RAIJO	BMW/S1000RR	BS	0			
30		山極 洸士	72 Project + AURA SPORTS	Honda/GBR1000RR-R	DL				出走せず

Fastest Lap

2'28.341 (7 / 8) 141.266 km/h 20 杉山 優輝 / Team S 20

Start Time :10:25'52 Finish Time :10:46'03

Entry :14 Start :13 Finish :9

WET宣言により8周(2周減算)のレースとした(鈴鹿サンデーロードレース特別規則第4条4-3)

GET-HOT賞、XPD賞は1位から3位が対象。

ジュベット賞は1位から6位が対象。

J-TRIPお助けリフター賞 No.20



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■ナショナルST600

公式予選では開幕戦がST600のデビューレースとなった堀絢仁がまずタイミングボードの頂点に。堀がアタック3周目にマークした2分16秒123がトップタイムとなった。決勝レースではポールポジションからスタートした堀がホールショットを奪ったが、3番グリッドスタートの大金智量はその堀をパスしてトップに。前回のウィナー竹本周平がそれに続く。オープニングラップの130Rで大金が転倒。堀、竹本、8番グリッドからスタートした笹之内英作のオーダーでオープニングラップを帰ってくる。その3台が積極的なバトルを展開。そこに2番グリッドスタートの芝本友暉、6番グリッドスタートの櫻拓斗が加わる。次第に笹之内、芝本は単独トップ、単独2番手に。その2台はレース終盤に再び接近したが、130Rで転倒者が続いたことにより、赤旗が出され、そのままレースは終了。笹之内の優勝が決まった。



ナショナルST600決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



ナショナルST600表彰式(優勝:笹之内英作、2位:芝本友暉、3位:櫻拓斗)

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第2戦

レースレポート(6)



ナショナルST600 決勝 レース

2026/6/7 13:45



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No.30

Weather : Rain

Track : Wet

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	33	笹之内 英作	FAST withクオサービス&ナカタ通商	Honda/GBR600RR	BS	5	13'04.776		2'35.773
2	37	芝本 友暉	SPEED SHOP FUSE Team Kissy	Honda/GBR600RR	BS	5	13'05.665	0.889	2'35.381
3	76	櫻 拓斗	磐田レーシングファミリー	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	13'08.553	3.777	2'36.189
4	72	竹本 周平	浜松チームタイタン	SUZUKI/GSX-R600	BS	5	13'08.863	4.087	2'36.893
5	5	堀 絢仁	MORIWAKICLUB	Honda/GBR600RR pc40	BS	5	13'08.965	4.189	2'35.681
6	45	末川 扉	TT45	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	13'09.600	4.824	2'34.966
7	19	井上 正光	R.T.BLACK ZONE & DIAMOND CAST	Honda/GBR600RR	BS	5	13'10.208	5.432	2'35.427
8	61	衣笠 弘譜	club M-factory+MADDEST+速心	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	13'21.701	16.925	2'38.733
9	75	北野 圭太	EIGHT 才谷屋Factory	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	13'22.047	17.271	2'36.429
10	8	増田 利幸	NiwaSho Racing Team	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	13'24.099	19.323	2'35.932
11	74	岡本 淳希	MOTO WIN RACING	Honda/GBR600RR	BS	5	13'25.031	20.255	2'38.021
12	23	川口 玲	浜松チームタイタン	SUZUKI/GSX-R600	BS	5	13'27.724	22.948	2'39.354
13	46	山下 尚紀	ホンポコRT	Honda/GBR600RR	BS	5	13'30.044	25.268	2'37.838
14	59	榊原 健二	SMF&SILK Racing With GENIUS	Honda/GBR600RR	BS	5	13'38.731	33.955	2'41.127
15	98	森井 隆輝	STRAIGHT ARROW with TECH-R	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	13'39.876	35.100	2'39.091
16	52	藤本 優社	MOTO WIN RACING	Honda/GBR600RR	BS	5	13'42.046	37.270	2'40.610
17	48	松井 理亮	ラウンス withファミリー歯科かりや	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	13'42.388	37.612	2'40.711
18	83	上村 大輔	のぼのぼレーシング+永谷会63	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	13'49.426	44.650	2'42.397
19	7	白井 直樹	Takeishi Technical Racing SETTES 鈴工	Honda/GBR600RR	BS	5	13'50.023	45.247	2'41.436
20	3	高田 敦史	TeamA24・designstudio shin&望月医院	Honda/GBR600RR	BS	5	13'50.608	45.832	2'42.299
21	39	藤井 周	のぼのぼレーシング+悪玉mini倶楽部	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	13'54.215	49.439	2'41.801
22	71	磯部 隆昌	MOTO WIN RACING	Honda/GBR600RR	BS	5	13'57.574	52.798	2'39.789
23	88	中楯 黎	浜松チームタイタン	SUZUKI/GSX-R600	BS	5	14'04.605	59.829	2'46.273
24	90	伊藤 圭	club M-Factory	Kawasaki/ZX-6R	BS	5	14'08.570	1'03.794	2'43.875
*1	25	LIANG YUXI	MOTO WIN RACING	Honda/GBR600RR	BS	5	14'28.679	1'23.903	2'43.727
26	28	石原 仁司	らいらく企画withRGNIWA&ライシヨウ	Honda/GBR600RR	BS	5	14'29.576	1'24.800	2'48.750
27	34	植田 健一	TeamマツナカKDC&YSP名古屋北/天白	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	14'31.707	1'26.931	2'52.183
28	31	池田 健一	立秋モータース&RC甲子園グリッター	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	14'39.118	1'34.342	2'48.762
29	36	三村 豊	Team36(有)多気鉄筋	Kawasaki/ZX-6R	BS	5	14'52.827	1'48.051	2'53.031
30	21	前田 法之	P-TECH 21	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	15'01.734	1'56.958	2'54.435
31	67	竹富 正彦	Kamesuke Nanja	Kawasaki/ZX-6R	BS	5	15'02.511	1'57.735	2'56.118
***** 以下赤旗提示後、5分以内にピットレーンに戻ってこなかったライダー *****									
32	29	下谷 邦夫	悪玉mini倶楽部	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	13'10.018	5.242	2'35.626
33	13	佐々木 颯汰	Motovlogger Siro	YAMAHA/YZF-R6	BS	5	13'11.348	6.572	2'35.863
34	15	坂本 真吾	GreenSports RT & WAKO'S Tricky	Honda/GBR600RR	BS	3	8'07.987	2Laps	2'37.780
***** 以上完走 (規定周回数 3Laps) *****									
24	4	西山 純一	遠州屋	YAMAHA/YZF-R6	BS	2	5'43.137	3Laps	2'46.950
4	11	北岸 亜斗夢	RT7スファルトBoys+M-factory	YAMAHA/YZF-R6	BS	1	2'48.376	4Laps	1Lap
11	54	大金 智量	ALL-const + LANDIX	YAMAHA/YZF-R6	BS	0			
54	32	赤坂 啓太	OZT racing with YSP名古屋西/MC坊主/MOTUL	YAMAHA/YZF-R6	BS	0			
32	17	榎地 元樹	YSP浜松&遠州屋	YAMAHA/YZF-R6	BS			スタート出来ず	
*2	17	檜崎 主計	オートライフハ+乱乱	YAMAHA/YZF-R6	BS			失格	
*3	77	松本 辰仁	ハイカースステーション金沢レーシング	YAMAHA/YZF-R6	BS			失格	

Fastest Lap

2'34.966 (5 / 5) 135.227 km/h 45 末川 扉 / TT45

Start Time :11:21'08 Finish Time :11:34'12

Entry :41 Start :40 Finish :34

WET宣言により8周(2周減算)のレースとした(鈴鹿サンデーロードレース特別規則第4条4-3)

赤旗提示時刻: 11:37'03 MFJ国内競技規則 付則4 24-1-4 により、赤旗提示をもってレース終了とした。

*1 No.55は、競技結果に30秒加算 MFJ国内競技規則 付則4 18-4-6(スタート方法)

*2 No.17は、競技結果に30秒加算(始末書提出) MFJ国内競技規則 付則4 4-1-3-1(黄旗区間中の追越し)

No.17は、失格(始末書提出) MFJ国内競技規則 付則4 4-1-3-1(黄旗区間中の転倒)

*3 No.77は、失格(始末書提出) MFJ国内競技規則 付則4 4-1-3-1(黄旗区間中の転倒)

GET-HOT賞、XPD賞は1位から3位が対象。ジュベット賞は1位から6位が対象。J-TRIPお助けリフター賞 No.33



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■インターST1000

前回のポールシッター片平亮輔が公式予選でまず2分12秒738をマーク。前回2番手だった中堀拓己が2分11秒675を記録してそのタイムを上回るが、片平が次のアタックでこの日のインターJSB1000のベストをも上回る2分10秒951をマークしてポールポジションを獲得する。決勝レースでは2番グリッドスタートの中堀がホールショットを奪うが、S字コーナーで片平がトップに。片平と中堀はオープニングラップで早くも単独トップ、単独2番手となる。5番グリッドスタートの安達勝紀も4番手以降を引き離すことに成功。安達は2周目に中堀のテールに接近する。安達は2分33秒170のファステストラップをマークした3周目に中堀をパス。その後、片平と安達は互いにファステストを更新しながら走行を続ける。次第に安達が片平に接近。しかし、パスするには至らず、片平がポールtoウィンを飾った。



インターST1000決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



インターST1000表彰式(優勝:片平亮輔、2位:安達勝紀、3位:中堀拓己)

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第2戦

レースレポート(7)



インターST1000 決勝 レース

2026 / 6 / 7 14:30



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No. 32

Weather :Rain

Track :Wet

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time	
1	19	片平 亮輔	MC Racing with SFR	Honda/CBR1000RR-R	DL	8	20'16.221		2'28.564	
2	55	安達 勝紀	HIMEJI NICHIRIN RACING	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	20'17.686	1.465	1.465	2'28.990
3	26	中堀 拓己	Team PowerOneStop&大徳レーシング	Honda/CBR1000RR-R	DL	8	20'23.200	6.979	5.514	2'29.659
4	17	羽野 慎一	オートライフハノ+乱乱	Honda/CBR1000RR SP2	DL	8	20'47.022	30.801	23.822	2'33.485
5	58	村瀬 豊	MOTO WIN RACING	Honda/CBR1000RR-R	DL	8	20'51.658	35.437	4.636	2'34.037
6	62	澤村 元章	DogFightRacing&PowerOneStop+遊心	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	20'57.116	40.895	5.458	2'34.945
7	72	大貫 貴彦	MC racing with neolaguna	Honda/CBR1000RR-R	DL	8	20'57.425	41.204	0.309	2'33.227
8	18	塚原 溪介	MOTO WIN RACING	Honda/CBR1000RR-R	DL	8	21'02.612	46.391	5.187	2'35.913
9	3	荒川 雅彦	YSP名古屋北 with Team マツナガ KDC	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	21'03.073	46.852	0.461	2'35.544
10	73	澤村 俊紀	平成レーシング&不燃内装社	Honda/CBR1000RR-R	DL	8	21'15.199	58.978	12.126	2'35.608
11	38	高谷 純平	Team38	Kawasaki/ZX-10R	DL	8	21'22.017	1'05.796	6.818	2'36.434
12	25	野島 由晶	Team38	Kawasaki/ZX-10R	DL	8	21'22.297	1'06.076	0.280	2'36.974
13	21	塩野 仁史	オハマレーシングはエンヤ&KIT	Kawasaki/ZX-10R	DL	8	21'35.331	1'19.110	13.034	2'37.825
14	52	田中 信次	立秋モーターズとアゲイン	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	21'38.192	1'21.971	2.861	2'40.230
15	11	中尾 泰三	Team MERCURY with 72Project	Honda/CBR1000RR	DL	8	21'40.686	1'24.465	2.494	2'40.551
16	23	大須賀 俊晴	DOG HOUSE + FUCHS Silkolene	SUZUKI/GSX-R1000R	DL	8	21'49.528	1'33.307	8.842	2'41.352
17	16	坂本 勉	京和設備 GESUNDHEIT FB愛	Honda/CBR1000RRR	DL	8	22'07.279	1'51.058	17.751	2'43.122
18	79	妹尾 顕太	Team PowerOneStop	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	22'23.903	2'07.682	16.624	2'45.079
19	53	山崎 清公	トリムハウス	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	22'25.065	2'08.844	1.162	2'44.271
**** 以上完走 (規定周回数 6Laps) ****										
30	山極 洸士	72 Project + AURA SPORTS	Honda/CBR1000RR-R	DL			出走せず			

Fastest Lap

2'28.564 (8 / 8) 141.054 km/h 19 片平 亮輔 / MC Racing with SFR

Start Time :13:16'01 Finish Time :13:36'17

Entry :20 Start :19 Finish :19

WET宣言により8周(2周減算)のレースとした(鈴鹿サンデーロードレース特別規則第4条4-3)

GET-HOT賞、XPD賞は1位から3位が対象。

ジュベット賞は1位から6位が対象。

J-TRIPお助けリフター賞 No.19



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■インターST600

公式予選では平城雄飛が唯一の2分13秒台となる2分13秒935をマークしてポールポジションを獲得。2分14秒292をマークした三上真矢がそれに続いた。決勝レースでは5番グリッドスタートのターナー健人がホールショットをゲット。それに三上が続く。三上はS字コーナーでターナーをパスしてトップに立つと、オープニングラップから後続を引き離すことに成功。ターナー、中村敬司も単独2番手、単独3番手となる。三上はファステストラップをマークしながら2番手以降を引き離し続ける。ターナーと中村を挟み、オーダーは岸田尊陽、小野雅治、平城、田中壮途の順。4周目になると中村がターナーに接近していく。5周目のヘアピンで中村がターナーの前に。しかしすぐターナーが2番手に返り咲く。その後もその2台はバトルが続けたが、三上、中村、ターナーのオーダーでチェッカーを受けた。



インターST600決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



インターST600表彰式(優勝:三上真矢、2位:中村敬司、3位:ターナー健人)

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第2戦

レースレポート(8)



インター-ST600 決勝 レース

2026 / 6 / 7 15:25



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No.34

Weather :Rain

Track :Wet

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	48	三上 真矢	STRAIGHT ARROW with TECH-R	YAMAHA/YZF-R6	BS	8	19'57.051		2'28.369
2	4	中村 敬司	TTSspeedheartレーシングKeizy38	Honda/CBR600RR	BS	8	20'08.509	11.458	11.458
3	3	ターナー 健人	Takeishi Technical Racing	Honda/CBR600RR	BS	8	20'10.413	13.362	1.904
4	22	岸田 尊陽	SPEED SHOP FUSE Team Kissy × TSR	Honda/CBR600RR	BS	8	20'15.396	18.345	4.983
5	2	小野 雅治	磐田レーシングファミリー	YAMAHA/YZF-R6	BS	8	20'24.593	27.542	9.197
6	93	田中 壮途	CHU CHUレーシング from TANAKA SPEED	YAMAHA/YZF-R6	BS	8	20'31.789	34.738	7.196
7	30	森島 諒	SSRT Bahati&TECH-R	Honda/CBR600RR	BS	8	20'33.352	36.301	1.563
8	5	平城 雄飛	FUN FACTORY & 立秋M + GLITTER	YAMAHA/YZF-R6	BS	8	20'35.115	38.064	1.763
9	50	榑原 史典	モトキッスNAC・大塚ヘンキMOTOR ENGINEER	YAMAHA/YZF-R6	BS	8	20'35.676	38.625	0.561
10	29	塚本 武蔵	オートショップ塚本レーシング	YAMAHA/YZF-R6	BS	8	20'54.250	57.199	18.574
11	28	鈴木 未来翔	TOHO Racing	Honda/CBR600RR	BS	8	20'54.870	57.819	0.620
12	55	大中 真次	GreenSportsRT & WAKO'S+AZ Racing+ナリデン	YAMAHA/YZF-R6	BS	8	20'56.703	59.652	1.833
13	8	川口 篤史	AIRWORKS GARAGE RT with もとろぼEJ	Honda/CBR600RR	BS	8	20'58.073	1'01.022	1.370
14	26	墨 拓斗	Team KOHSAKA	Honda/CBR600RR	BS	8	20'58.480	1'01.429	0.407
15	51	樋口 幸博	T.モトキッス中日本自動車短大	YAMAHA/YZF-R6	BS	8	22'09.661	2'12.610	1'11.181
16	62	藤田 基成	Team備前精機バナハンス	Honda/CBR600RR	BS	8	22'32.800	2'35.749	23.139
***** 以上完走 (規定周回数 6Laps) *****									
	52	鈴木 慎吾	MOTO WIN RACING	Honda/CBR600RR	BS	1	4'08.153	7Laps	7Laps

Fastest Lap

2'28.369 (4 / 8) 141.240 km/h 48 三上 真矢 / STRAIGHT ARROW with TECH-R

Start Time :14:15'48 Finish Time :14:35'45

Entry :17 Start :17 Finish :16

WET宣言により8周(2周減算)のレースとした(鈴鹿サンデーロードレース特別規則第4条4-3)

GET-HOT賞、XPD賞は1位から3位が対象。

ジュベット賞は1位から6位が対象。

J-TRIPお助けリフター賞 No.48



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■ナショナルST1000

開幕戦のウィナーである白岩直樹が公式予選で2分13秒971をマーク。これは自身が前回大会の公式予選で更新したコースレコードをさらに短縮するレコードタイムとなった。決勝レースではその白岩がオープニングラップのセクター1だけで2番手以降を2秒以上引き離すことに成功。オープニングラップ終了時点では2番手以降に6秒710のアドバンテージを築く。その後方では3番グリッドスタートの竹中淳雄、2番グリッドスタートの片岡亮太、10番グリッドスタートの山口慎太郎、4番グリッドスタートの古田浩がテールtoノーズの状態に2番手争いを展開。古田が3周目のデグナーカーブ1つ目でミスして集団から大きく遅れる。片岡が竹中を抜いたが、山口がその片岡と竹中をパス。結局、白岩は2位以降に32秒918ものアドバンテージを築いて2連勝を飾った。激しい2位争いを制したのは竹中だった。



ナショナルST1000決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



ナショナルST1000表彰式(優勝:白岩直樹、2位:竹中淳雄、3位:山口慎太郎)

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第2戦

レースレポート(9)



ナショナルST1000 決勝 レース

2026/6/7 16:25



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No.36

Weather : Rain

Track : Wet

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time	
1	12	白岩 直樹	浜松チームタイタン	SUZUKI/GSX-R1000R	DL	8	21'00.328		2'36.134	
2	22	竹中 淳雄	Team MERCURY with 72Project	Honda/CBR1000RR-R	DL	8	21'33.246	32.918	32.918	2'38.633
3	89	山口 慎太郎	ニャンダコクラブワークス	Kawasaki/ZX-10R	DL	8	21'33.741	33.413	0.495	2'39.313
4	34	片岡 亮太	平成レーシング&T2FARAMwithチームマツナガKDC	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	21'35.551	35.223	1.810	2'39.945
5	30	古田 浩	立秋モーターズRC甲子園YAMAHA&ゆめふわ	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	22'03.984	1'03.656	28.433	2'41.010
6	19	森田 昭雄	磐田レーシングファミリー	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	22'07.365	1'07.037	3.381	2'42.635
7	18	横井 将一	ファインテック with Team de	DUCATI/PANIGALE V4S	DL	8	22'20.004	1'19.676	12.639	2'43.724
8	61	飯島 高広	Team PowerOneStop	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	22'25.234	1'24.906	5.230	2'46.152
9	66	坂本 栄生	Team 妙飯Film(公式)	Kawasaki/ZX-10R	DL	8	22'26.665	1'26.337	1.431	2'45.384
10	64	溝口 裕史	Team de"LIGHT	DUCATI/Panigale V4	DL	8	22'26.678	1'26.350	0.013	2'40.647
11	10	齋藤 健太	DIYレーシングwithつなぐて	SUZUKI/GSX-R1000R	DL	8	22'42.329	1'42.001	15.651	2'45.323
12	17	古川 凜	TEAM FKWorks Hiroko	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	22'47.312	1'46.984	4.983	2'46.822
13	56	伊藤 昭夫	MOTO WIN RACING	Honda/CBR1000RR-R	DL	8	23'14.484	2'14.156	27.172	2'51.205
14	44	橋本 義則	Team de"LIGHT	DUCATI/Panigale R	DL	8	23'19.602	2'19.274	5.118	2'50.641
15	39	高橋 克典	Team de"LIGHT	DUCATI/V4S	DL	8	23'19.813	2'19.485	0.211	2'49.395
16	88	八町 直樹	KFタイムグリーン・JDC・ソウダ製作所	Kawasaki/ZX-10RR	DL	8	23'31.496	2'31.168	11.683	2'52.804
17	47	中村 文崇	Niterra Gr 2 輪部	Honda/CBR1000RR-R	DL	8	23'32.013	2'31.685	0.517	2'50.713
18	13	藤井 大造	姫路カワサキ+藤井製作所	YAMAHA/YZF-R1	DL	8	23'32.110	2'31.782	0.097	2'53.133
19	91	柴田 剛	MOTOSTEP RT & のぼのぼレーシング	SUZUKI/GSX-R1000R	DL	8	23'33.414	2'33.086	1.304	2'51.831
20	94	大谷 大輔	DOG HOUSE	SUZUKI/GSX-R1000R	DL	8	23'33.738	2'33.410	0.324	2'53.588
21	11	八木 純也	JDC+A.S.H.OIL+JSS	Kawasaki/ZX-10R	DL	7	21'05.852	1Lap	1Lap	2'55.085
***** 以上チェッカー *****										
22	87	築瀬 達朗	TeamマツナガKDC&ワイスラボ	YAMAHA/YZF-R1	DL	7	20'24.744	1Lap		2'51.787
23	86	秦 英之	立秋モーターズ&RC甲子園YAMAHA	YAMAHA/YZF-R1	DL	6	16'38.733	2Laps		2'43.859
24	73	遠藤 卓也	putiHARC&meister with garage5	Honda/CBR1000RR-R	DL	6	17'43.154	2Laps		2'53.931
***** 以上完走(規定周回数 6Laps) *****										
8		立秋 幸治	立秋モーターズ&RC甲子園 グリッター	YAMAHA/YZF-R1	DL	5	13'37.262	3Laps		2'40.673
31		戸谷 健司	☆トショップ岩井☆	SUZUKI/GSX-R1000R	DL	5	15'34.774	3Laps		2'45.870

Fastest Lap

2'36.134 (5 / 8) 134.215 km/h 12 白岩 直樹 / 浜松チームタイタン

Start Time :15:16'12 Finish Time :15:37'12

Entry :26 Start :26 Finish :24

WET宣言により8周(2周減算)のレースとした(鈴鹿サンデーロードレース特別規則第4条4-3)

GET-HOT賞、XPD賞は1位から3位が対象。

ジュベット賞は1位から6位が対象。

J-TRIPお助けリフター賞 No.12



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



**Voice
of
Pick up
Riders**
-SUNDAY EDITION-

この日、キラリと光った
ライダーに—問—答—

この日、キラリと光ったライダーに—問—答—
「Voice of Pick Up Rider」
JP-SPORTクラスで奮闘する

林 夢乃 選手

(チームゆめフワIEC+D-nut's/Honda CBR250RR)



「Voice of Pick up Rider」のインタビュー動画が鈴鹿サーキット公式YouTubeチャンネルでご覧いただけるようになりました。ライダーたちのよりディープでリアルな表情と声を是非御覧ください。 ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します

【ピックアップライダー／インタビュー（ダイジェスト版）】

Q:前回の開幕戦ではクラス2位でした。今回まずは公式予選はどのような展開になりましたか?

「開幕戦ではフロントローを獲得できました。今回は総合4番手ということで少し悔しさが残りましたが、単独で2分29秒フラットをマークできたのは良かったと思います。スタートは苦手なのですが、決勝レースではうまく決めてトップについていきたいと考えていました」

Q:一転WET宣言となった決勝レースはどのような戦いになりましたか?

「転倒せずに走り切ることができて本当に良かったと思います。雨が苦手ですし、スタートも苦手なので、一時はどうなるかと思ったのですが、皆さんの応援コメントと現地応援のおかげで頑張ることができました。ありがとうございました。今シーズンも残り2戦。表彰台の真ん中を狙って、また、シリーズチャンピオンを狙って頑張っていきたいと思いますので引き続き応援よろしくお願いします」

Q:JP-SPORTについてアピールしてください!

「初心者さんからベテランさんまで幅広いスキルのライダーが楽しめるカテゴリーだと思っています。速い人の走りを見ることでライディングスキルが向上します。皆さん、是非いっしょに走って、スキルアップしていきましょう!」

Series Sponsors

